

適性 I

(3・M・第1回B)

受験番号	得点
	※

解答用紙

※印のらんには記入しないこと

1

(1)

334.2 cm

(2)

8 通り

2

(1)

24 分

(2)

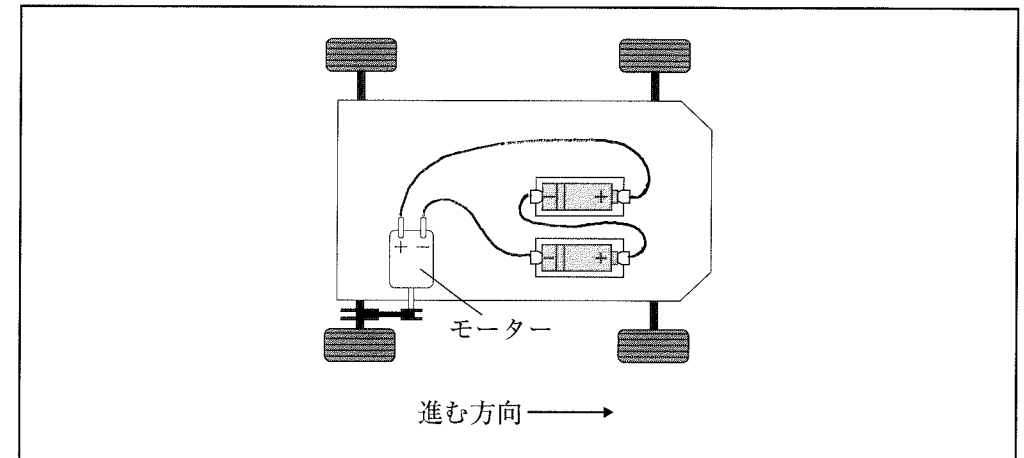
イ	1 時	ウ	31 分
---	-----	---	------

説明

$500 \div 80 = 6.25$ より、ひろとさんは午後1時36分15秒にバス停に着き、午後1時38分にバス停を出发するバスに乗り。
 $(5000 - 500) \div 250 = 18$ より、ひろとさんが博物館に着く時刻は、午後1時38分 + 18分 = 午後1時56分。
 さくらさんの家から博物館までにかかる時間は $1500 \div 60 = 25$ 分なので、 $56 - 25 = 31$ より、さくらさんは、ひろとさんと午後1時31分に家を出発すればよい。

3

(1)



理由

(例) かん電池を直列につなぐと、大きな電流が流れて、モーターが速く回るから。

(2)

あ	ひろと(さん)	い	れん(さん)	う	さくら(さん)
---	---------	---	--------	---	---------

(3)

(例) 光電池を取りつける角度を日光(太陽光線)が直角に当たるようにして、晴れの日にする。

適性 I

(3・M・第1回B)

受験番号	得点
	※

解答用紙

※印のらんには記入しないこと

4

(1)

晴れの日 イ	雨の日 ウ
-----------	----------

(2)

しょうろ

(3)

ア

理由
(例) むらさき色の光はほかの色の光よりも曲がりやすい
ため、一番内側に見えるから。

5

(1)

(例) 魚はえらから水中の酸素を取り入れ、二酸化炭素を
水中に出している。

(2)

工

(3)①

15.5 %

②

三重 県

③

(例) たまごから子魚になるまで水そうなどで育てるから、
川や海に放流する。